

竹を有効活用し世界ブランドへ

株式会社ウッドスタイルが

「ディスプレイカバー 農山漁村の宝」に

選定されました！

「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村のポテンシャルを引き出し地域の活性化、所得向上に取り組み優良事例を選定し、全国に発信する「ディスプレイカバー 農山漁村の宝」（農林水産省農村政策部所管）。令和2年度の第7回、計794件の応募の中から株式会社ウッドスタイル（松江市福原町）がビジネス部門で全国28地区のうちの一つに選定されました。西村幸平代表取締役によるこびの声を聞きました。



受賞
おめでとうございます

竹

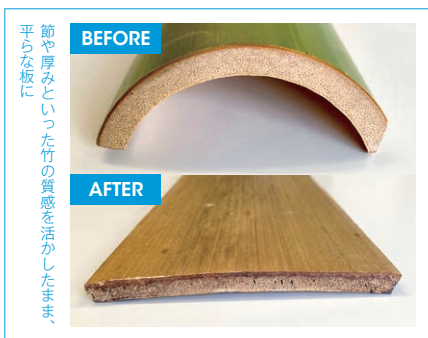
を平らにできれば、建築や工芸、家具などの素材として活用できるのではないかと考え、竹の平板化に取り組んでから11年が経ちました。30センチ程度の長さのものはすぐに試作できたのですが、もっと長いものができるようにするまで3、4年かかりました。この時期が

けっこう大変でしたが、竹の質感を活かすために表皮と節を残すことにこだわって開発し、今でもアドバイスをいただいているデザイナーとの出会いもありイタリア・ミラノで開催された国際見本市に出展できたことが、この事業が注目されるきっかけになったと思います。

発想のものは当時参加していた古民家再生や古材活用の研究会で、放置されてはびこる竹林被害の話も聞いたことでした。困り事があるなら何とか解決できないかと考え、竹の有効利用策として平板化してみようと思ったわけですが、たまたまです

が国連の進めるSDGsの流れ（環境保全）ともコンセプトが合致したのと、世界でも類のない取り組みであると評価され、今回の認定がいただけました。

現在は武蔵野美術大学や大手事務機メーカーとのコラボがスタートして、平板化した竹を使った小物やグッズの開発が進んでいます。当社としてはこの新素材の量産化に取り組み、素材メーカーとして海外も含めた新しいマーケットを広げたいと思っています。



節や厚みといった竹の質感を活かしたまま、平らな板に



竹の持つ質感を活かしたお重



株式会社ウッドスタイル
〒690-0811 松江市福原町20-5
TEL0852-34-9777 FAX0852-34-0007
<http://www.wood-style.com>
@reneko_home

本来なら官邸で認定式が行われるはずでしたが、コロナ禍で取り止めとなり首相らとの懇談もなくなったのは残念でしたが、こうして「農山漁村の宝」として認定をいただいたことで、家具メーカーではありますが、地域の課題に向かっていく大切さを改めて実感しました。認定にあたって尽力いただいた農政局、関係者の皆様に御礼を申し上げます。（談）

ウッドスタイルは、 こんな会社です。

別注家具の製造販売を主業とし、平成16年に設立された。銀行力ワンター、博物館美術館等の展示什器、シテイホテル向け家具などを得意とし、リフォーム、リノベーションも手がける。竹の平板化事業もこの別注家具製造の一環として取り組んでいる。

他に「りねこ」プロジェクトとして、猫と共生する暮らしを提案する猫用家具、猫用グッズを多数開発販売しており、本社内にはそのショールームとなる「りねこLabo」を設置、5匹の「やんこ」スタッフが常駐する。この秋にはハウスメーカーとのコラボで猫と共生できる住宅事業も始まる。

また自動車の架装製作に参入し、キャンピングカー、キッチンカー、移動販売車などの内装を家具屋ならではのアイデアとクオリティで仕上げ販売する事業にも挑む。



個室化できる家具「My Base」
シンプルな内装のため、Web会議のスペースとしても活用できる

Youtubeにて
「やんこ」スタッフの
動画公開中！



猫と人との快適生活を提案する
「りねこLabo」